

## 保育現場の声

ときわ保育園の花壇に、小さなひまわりの花が咲きました。昨年、東日本大震災の後に被災地で咲いて、“ど根性ひまわり”として、ボランティアの方にいただいた種を今年も大切に育てた花です。芽が出た時から“いつ咲くかな”“早く大きくなーれ”と、ひまわりの成長と自分の身長を比べながら、水をやり、言葉を掛けながら見守っていた子ども達。やっと咲いた時は、ひまわりと同じぐらい笑顔になり輝いていました。

来年も、ひまわりの花が咲くのを楽しみに種を守っていき、あの災害を忘れないで、命の尊さ、重さを伝えていきたいと思っています。

平成29年8月